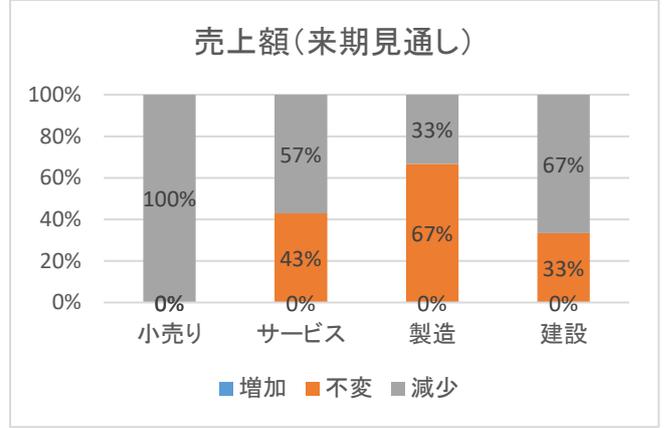
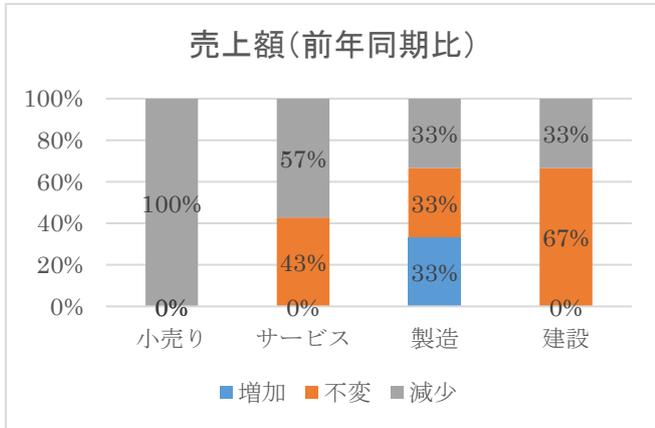


門前町商工会小規模事業者景況調査結果（調査期間：令和3年7月～9月）

- ・前年同期比は、今期と令和2年7月～9月との比較
- ・来期見通しは、当期と比較した令和3年10月～12月の見通し
- ・対象企業：小売業5社、サービス業7社、製造業3社、建設業3社

1. 令和3年7月から9月期の状況

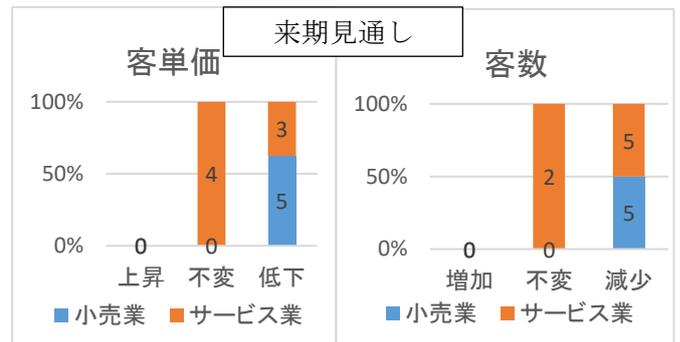
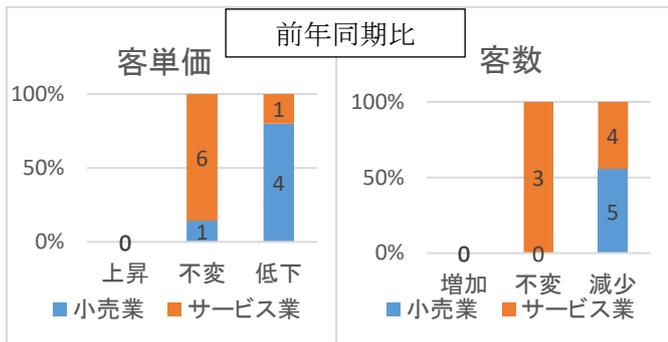
(1) 売上額



いずれの業種も減少したと回答した企業があるが、増加と回答した製造業者もある。

見通しについても、減少とした企業が全業種にあるが、特に小売業では全企業が減少予測をしている。

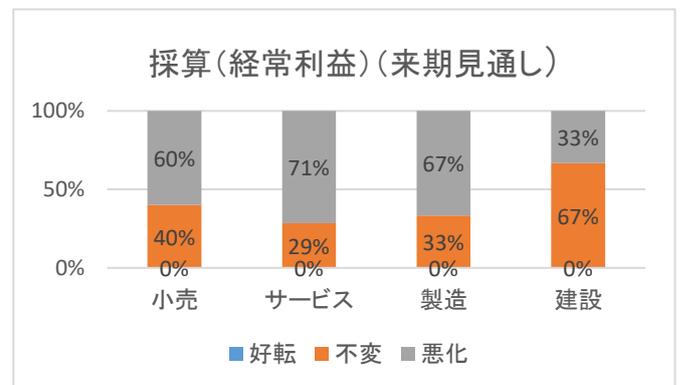
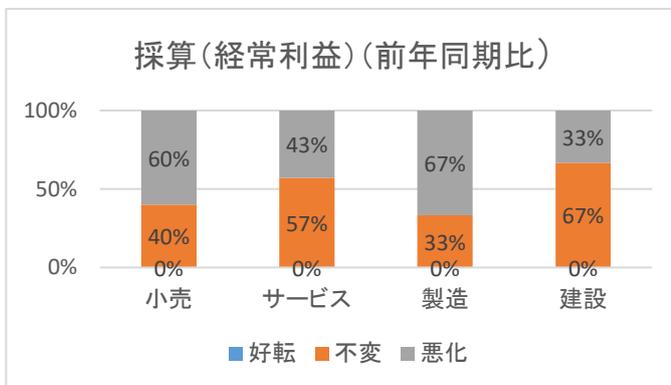
(2) 小売業、サービス業の客単価・客数



小売業、サービス業とも、客単価の上昇無し。客数でも、同様に上昇は無し。

小売業、サービス業とも、客単価、客数ともに上昇予測は無く、特に小売業でいずれも減少予測とした。

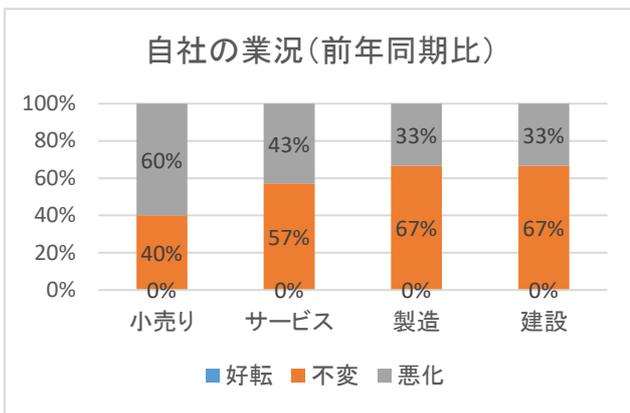
(3) 採算（経常利益）



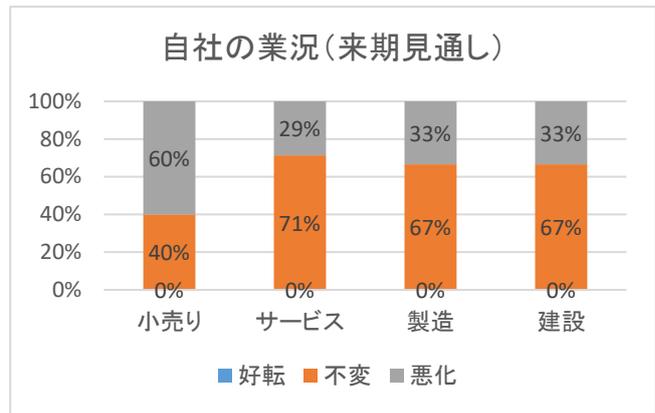
前年同期と比べ、全業種で好転が無く、不変と悪化を全業種で平均するとほぼ同数となった。

来期見通しでも、全業種で好転は無く、悪化と予測した割合が62%多かった。

(4) 景況



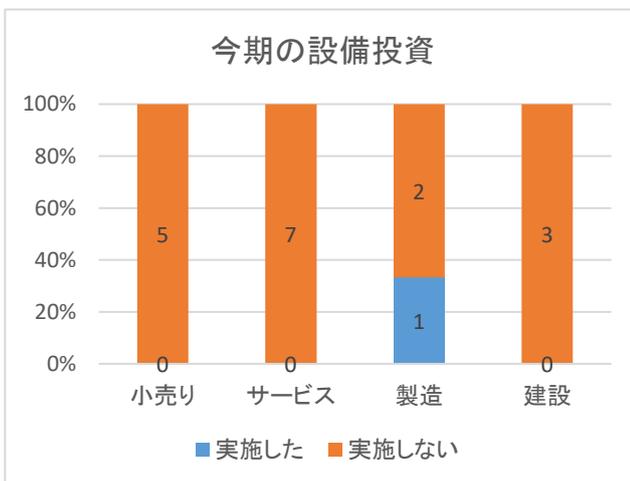
前年同期と比べ、全業種で好転したと回答した企業は無く、不変だったと回答した企業が多かった。



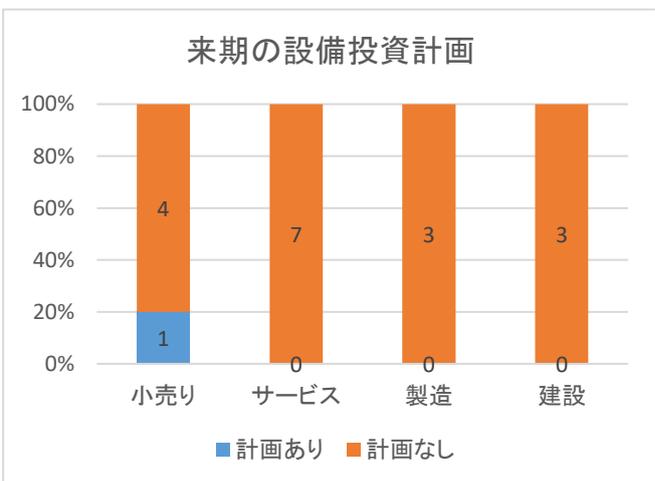
来期見通しでは、好転と予測した企業は無く、全体として不変と予測する企業が多かった。

2. 設備投資の状況

(1) 設備投資の実績と計画



製造業1社のみ、設備投資が実施された。



「小売り」のみ設備投資計画がある。

(2) 設備投資の内容

(今期の実績)

- ・製造…工場建物、生産設備

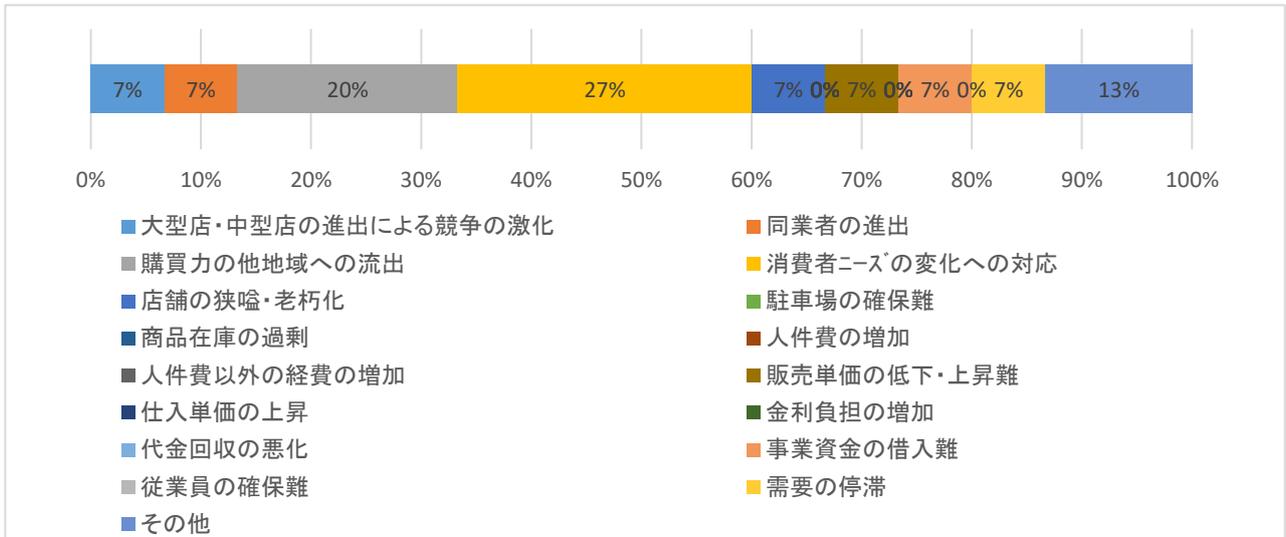
(来期の計画)

- ・小売…店舗・販売設備

3. 今期直面する経営課題

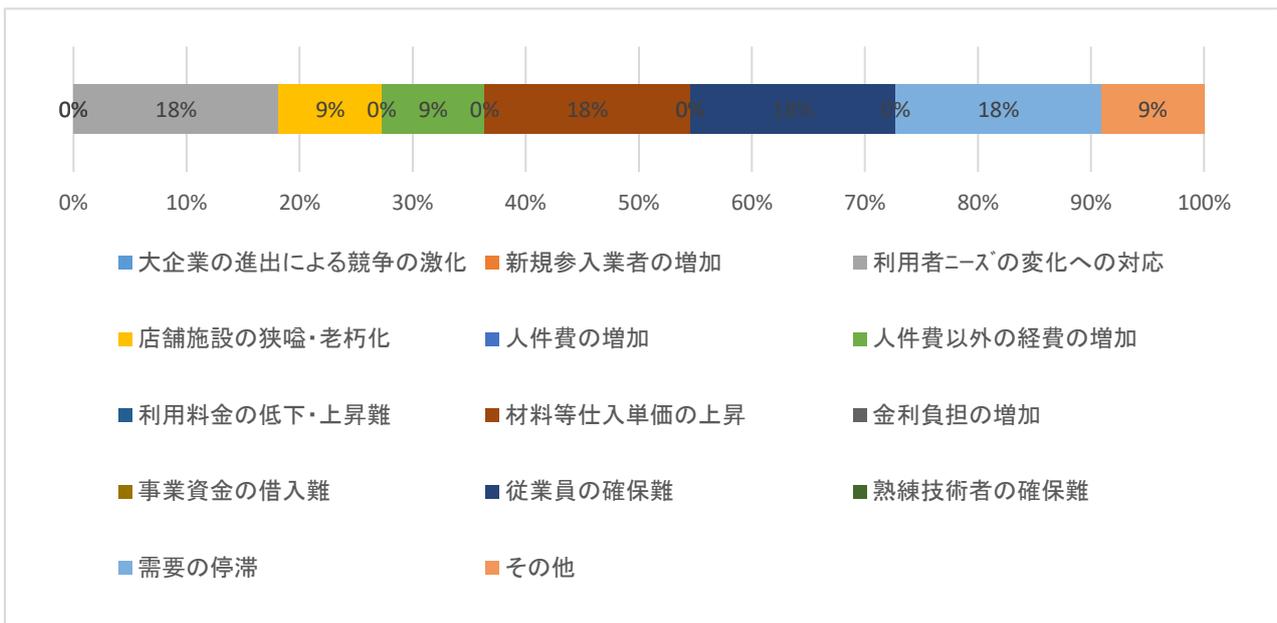
※複数回答

(1) 小売業



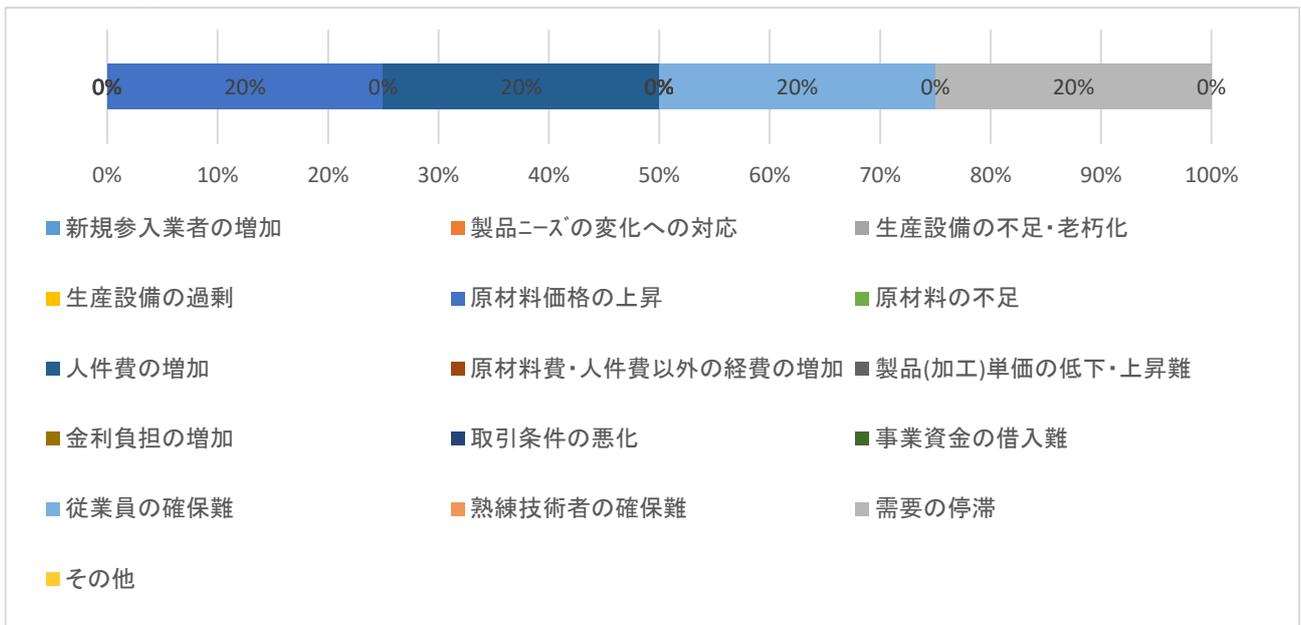
経営課題として、消費者ニーズの変化への対応が27%と最も多く、購買力の他地域への流出が20%と続いた。大型店・中型店の進出による競争の激化、同業者の進出、店舗の狭隘・老朽化、販売単価の低下・上昇難、事業資金の借入難、需要の停滞の6つが7%の同率の経営課題を上げている。

(2) サービス業



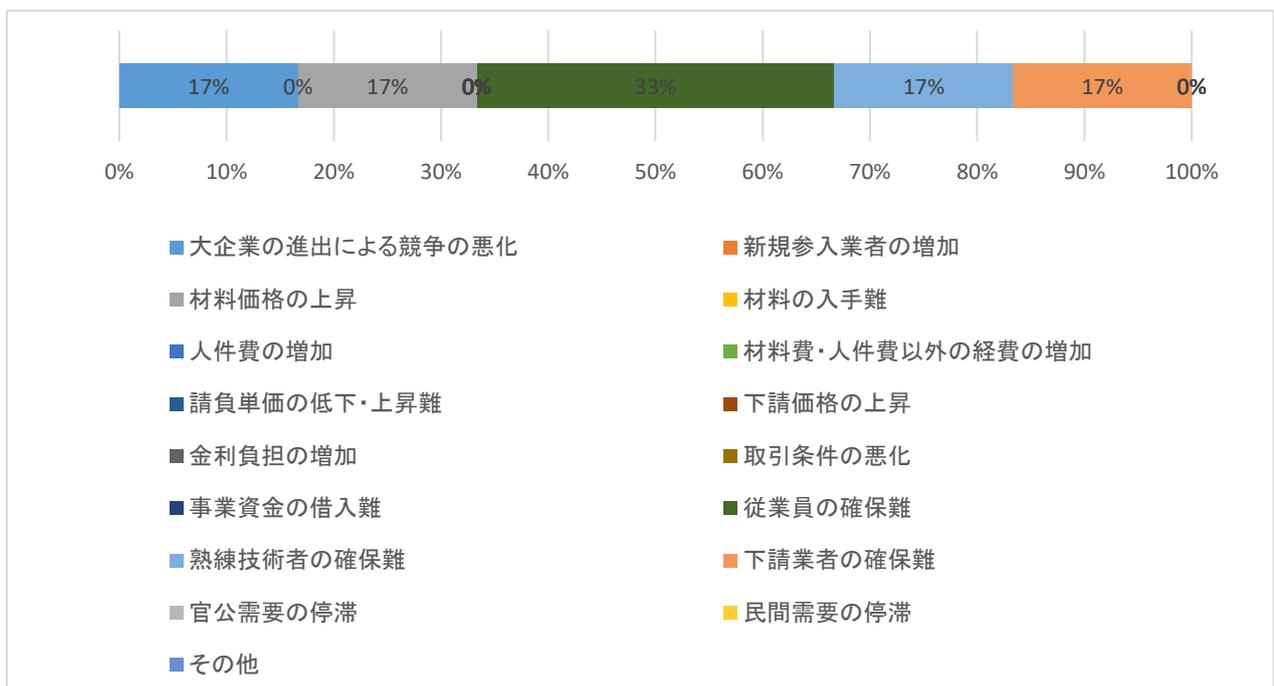
利用者ニーズの変化の対応、材料等仕入単価の上昇、従業員の確保難、需要の停滞の4つが18%で同率。店舗施設の狭隘・老朽化、人件費以外の経費の増加の2つが同率9%の経営課題を上げている。

(3) 製造業



原材料価格の上昇、人件費の増加、従業員の確保難、需要の停滞の4つが20%同率の経営課題を上げている。

(4) 建設業



従業員の確保難が33%と最も多く、次いで、材料価格の上昇、熟練技術者の確保難、下請業者の確保難の3つが同率17%の経営課題を上げている。

4. 今期の業況、感じていること

- ・ 従業員の確保難、最低賃金アップの賃金手当
- ・ 真綿で首を絞められるかのように、取引先が1先、2先と減っていつている状態です。
- ・ 9月に入って、人の動きが出てくれる事を願うのみ。とにかく人の動かない事には廻りませんので。
- ・ 高齢者&買い物弱者への対策が必要。